

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	042(761)9291
担当部課名	保健福祉部	高齢者福祉	課	溪松園
事務事業名	溪松園送迎バス運行事業		事業コード	11220

1 総合計画における位置づけ

政策名	1 第1章	安心して生活できる福祉社会をつくります	事業開始年度
基本施策名	第2節	いきいきとした高齢社会の創造	~63 年度
施策名	第2施策	高齢者の社会参加と生きがづくり	

2 実施根拠及び関連法令等

老人福祉法第15条による「老人福祉センター設置運営要綱」・相模原市立老人福祉センター条例
--

3 事業概要

(1) 事業の目的 高齢者(老人クラブ)に、親睦・生きがづくりを目的に施設を利用するための送迎にかかるバス運行管理事業に必要な経費		(2) 対象(誰、何) 市内の老人クラブ会員 (232クラブ) 対象数 15,007人	
(3) 平成13年度事業の内容 ○計画的・効率的な予算執行を行う。 ○大型バス運行日数 212日 ○大型バス運行回数 321回 ○大型バス利用者数 8,097人		(4) 総合計画・実施計画における概要	
		(5) 個別計画の概要 計画名 相模原市保健福祉計画 計画年次 12年度~16年度 溪松園の積極的な活用	

4 評価指標

指標名	バス利用者数	老人クラブ利用数	平均利用者数
指標式	利用実施者数	老人クラブ利用(年2回計画) - 利用の中止	利用者数 ÷ 利用クラブ数
指標設定の意図	実績報告による (目標 = 前年利用者の3%)	実績報告による	クラブ1回の平均利用者数

5 目標と実績

[金額単位：千円]

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度	
	実績	実績	実績	目標	目標	
指標	8,521	8,420	a 8,356	b 8,672	8,932	
指標	326	328	c 321	d 321	321	
指標	26	26	e 26	f 27	28	
事業費	決算(予算)額	803	1,579	1,104	1,593	23,497
	人員・時間数	2人	2人	2人	2人	2人
	人件費	9,661	9,661	9,667	9,667	9,667
	その他経費					
	合計	10,464	11,240	10,771	11,260	33,164
特定財源						

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか								
評価	A:達成している (100%)	= 、 、 の平均値 = 97.6%						
B ▼	B:一部達成していない(100%> 80%)							
	C:達成していない (80%>)							
a	8,356.0	$\times 100 = 96.4\%$	c	321.0	$\times 100 = 100.0\%$	e	26.0	$\times 100 = 96.3\%$
b	8,672.0		d	321.0		f	27.0	
理由:	利用できる時季等も年間計画に配慮したい。							
(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か								
評価	A:適応している	理由:	年2回 老人クラブ会員を大型バスによる送迎で、ふれあい、親睦、生きがいづくり目的としている。					
A ▼	B:一部適応していない							
	C:適応していない							
(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か								
評価	A:妥当である	理由:	年間計画の段階で過去5年の各クラブの利用者人数の統計、運行時間の配慮等で、2クラブ同時に帰るなど、燃料の節約等					
A ▼	B:一部妥当でない							
	C:妥当でない							
(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か								
評価	A:代替の可能性ない	理由:	大型バスの運転は、だれでも出来るものではないので、民間による委託の方が運転手の配置がしやすい。					
C ▼	B:代替の可能性低い							
	C:代替の可能性高い							
(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか								
評価	A:満足できる	理由:	なかなか外出することのない高齢者にとって大型バスに乗る「小さな旅行」ふれあいを楽しめる。					
A ▼	B:一部満足できない							
	C:満足できない							
(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か								
評価	A:有効である	理由:	社会参加と親睦、生きがいづくりを目標とする上で有効である。					
A ▼	B:一部有効である							
	C:有効でない							

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<p>説明:</p> 利用者の意見を聞き、これからの年間計画に配慮していく。
	<p>コスト改善余地</p> <input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<p>説明:</p> 高齢化社会に伴い老人クラブ数も増えてきている中で、年2回利用計画も難しくなっているため。

7 総合評価

評価	A ▼	他自治体の類似事業との比較	他市においても長寿号(町田市)等送迎をお粉っている。
今後の進め方		説明	市直営による運行から、委託による運行の見直しも必要である。
<input type="checkbox"/>	継続		
<input checked="" type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点

・「ふれあいセンター」への移行を待たずに、早期委託を検討すべきである。